昭和61年　第994号
3月16日

市報 にいがた

市の人口
人口 467,569(△297)
男 227,786(△268)
女 239,783(△ 29)
世帯数 152,396(△301)
61年2月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町566
電話(28)1000
編集 企画部広報課
印刷所 ㈱第一印刷所

老人憩いの家

「五十嵐中島荘」「しあわせ荘」まもなくオープン

お年寄りのコミュニケーションの場―老人憩いの家の建設が、現在、西内野地区と南浜地区で進められており、まもなく完成します。西内野地区の「五十嵐中島荘」では今月二十九日、南浜地区の「しあわせ荘」は四月二日に、それぞれ喜びの完成式が行われます。

完成へ向け仕上作業が進められている「五十嵐中島荘」

新しい老人憩いの家の所在地は、「五十嵐中島荘」が平和台第七団地自治会館の隣（内野町四三六五番地二）、「しあわせ荘」が旧島見公園跡地（島見町二四二番地）です。いずれも木造平屋建て、建設費は二施設で約八千三百万円です。

延べ床面積はそれぞれ百六十五平方㍍（五十坪）ほどで、大広間、浴室、台所などの間取りになっています。

碁や将棋のほかに、マイクやスピーカー設備があり、楽しく民謡や踊りのけいこもできます。

それぞれ約八百人のお年寄りが利用される見込みで、光熱水費や修理費は市が負担し、施設の運営は地元の老人クラブ協議会にゆだねられます。

市内の老人憩いの家は、老人福祉センターなども含め、これで二十四施設となります。

市では、現在開会中の三月市議会に、新年度二カ所の憩いの家建設を提案していますが、今後も地元の協力を得ながら、憩いの家の整備を進めていきます。

市内の老人憩いの家

名称	所在地	電話番号
なぎさ荘	水道町1丁目	23―0958
松崎荘	松崎	74―7448
新川荘	五十嵐2の町	62―0721
阿賀浜荘	三軒屋町	59―2515
ひばり荘	雲雀町	28―3256
寿楽園	松浜5丁目	59―4770
石山荘	石山2丁目	86―1014
湖南の家	平賀	80―3702
大江山荘	丸山	76―5073
沼垂荘	沼垂東5丁目	43―2454
鳥屋野荘	女池西2丁目	84―0985
小針荘	小針4丁目	32―0581
大形荘	海老ケ瀬	71―7443
木戸コミュニティセンター老人憩いのフロアー	中山4丁目	71―7442
西川荘	須賀	60―5820
大山台	大山2丁目	71―9697
明和荘	小瀬	62―1200
神明荘	京塚	39―3268
五十嵐中島荘	内野町	61―1561
しあわせ荘	島見町	55―2200
有明センター	青山	31―3082
厚生年金会館	南万代町	43―3551
大円寺老人憩いの場	新島町通3ノ町	29―5073
老人福祉センターことぶき荘	西大畑町	28―8944

60歳以上ならどなたでも

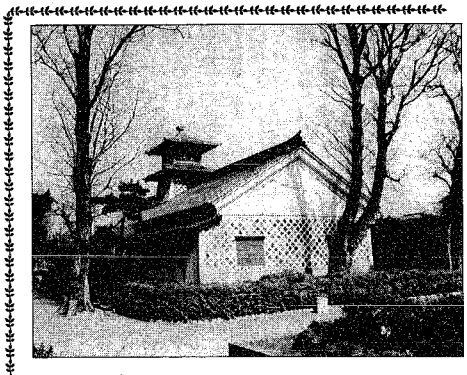
市内の老人憩いの家は別表のとおりですが、六十歳以上の市民であれば、どなたでも利用できます。また、健康増進や親ぼくを目的に「生きがい教室」、「民謡教室」、「楽焼教室」――などを開催しているところも多くあります。

憩いの家の利用方法は、次のとおりです。

どうぞ、お気軽にご利用下さい。

利用証　健康保険証や自動車運転免許証など住所、氏名、年齢が分かるものを持参し、お近くの市民課・地区事務所、連絡所で利用証をもらって下さい。

利用時間　月曜日、祝日を除く毎日午前八時半～午後五時



文化財めぐり ①

《旧新潟税関庁舎》

市内には国や県、市の指定文化財が数多くあります。今回からシリーズで公開されている指定文化財を紹介します。

安政五年（一八五八年）の日米通商条約で新潟港は五港の一つと定められ、明治元年に開港。港務処理のため明治二年に建造され、以来約百年間にわたりここで関税業務が行われました。

面積は約四百平方㍍で、中央にアーチ形の入口、屋上には二重の宝物（ほうぎょう）造りの望楼を構えた特色のある姿です。洋式が大いに取り入れられ、文明開化期建築の積極的な気分がよく表れています。昭和四十四年に国の文化財指定を受け、現在は市の郷土資料館として新潟の変遷に関する資料や絵画などの文化財が展示され、市内外から多くの人が訪れています。

所在地　緑町三四三七―八（☎28―三二五九）

ガルベストンから

コゲシャル市長が来港

経済交流に意欲

ジェトロ（日本貿易振興会）の招きで来日していた新潟市と姉妹都市の米国・ガルベストン市の女性市長、コゲシャルさんが三日、新潟市を訪れ、若杉市長を表敬訪問しました。

席上、コゲシャル市長は「これまでの文化・教育交流に加えて経済交流を図るため来ました」と語り、三年前にガルベストン市を襲ったハリケーン被害の際に新潟市民から贈られた支援金のお礼を述べるなど、なごやかに懇談。若杉市長が「今日、三日は桃の節句。女の子のお祭りにちなんで」と、おひな様を贈ると大喜びでした。

この後、コゲシャル市長は国際友好会館で開かれた「市長と語る会」に臨み、約四十人の市民と意見交換をしました。

「市報と私」をテーマに原稿募集

「市報にいがた」が四月二十七日で通算一千号を迎えます。

「市報にいがた」では、これを記念して、四月二十七日に一千号記念特集号を発行します。特集号では、「市報と私」と題した市民の皆さんの意見特集を企画しています。

市報にまつわる思い出、こんな利用法がある、市報に期待することなど、市報に関するあなたのご意見をお寄せ下さい。

応募方法　三月二十二日（必着）までに、ご意見を四百字以内にまとめ、住所、氏名（原則として匿名は不採用）、年齢、連絡先電話番号を記入し、市広報課（市報と私）係（〒951西堀通六―八六六六）へ。

掲載　四月二十七日発行の市報「一千号記念特集号」に掲載します。採用分には薄謝を進呈。

市・県民税など納め忘れはありませんか

市、県民税や固定資産税などの納め忘れはありませんか。

納め忘れがありますと、延滞金が加算されたり、四月から始まる新年度の市税と重なって、ますます納めにくくなります。

お確めのうえ、納め忘れがありましたら三月中に必ず納めて下さい。

〈口座振替のご利用を〉

市では口座振替をお勧めしています。預金口座のある銀行や農協へ、印鑑、預金通帳、納税通知書をお持ちになれば簡単に手続きができます。

交通災害共済に加入しましょう

会費　大人も子供も一人三百五十円（途中加入も同額）

共済期間　四月一日から来年三月三十一日まで（途中加入は申し込みの翌日から）

見舞金　一等級百万円から九等級二万円まで

加入申し込み　交通防災課（本庁舎八階）か、お近くの地区事務所・連絡所、金融機関へ

電話案内

市役所	28―1000
教育委員会	28―1000
体育課	29―6633
野球場・テニスコートの申し込み	66―8111
火災の場所を知りたいとき	24―1111
市民病院	41―5151
園芸センター	86―1034
東保健所	43―5311
石山地区保健センター	86―4450
鳥屋野地区保健センター	85―2373
北地区保健センター	59―7332
西保健所	66―5171
西地区保健センター	62―3405
坂井輪地区保健センター	60―3255
市医師会休日急患診療センター	31―4135
県歯科医師会休日歯科診療センター	83―3030

新潟市美術館 休館日の変更

来る3月18日（火曜日）は工事停電のため、臨時休館します。そのかわりとして、定時休館日の月曜日、明17日は開館します。

くらしの1日教室「知っておきたい青果物の知識」

日時　3月26日午前10時～正午
会場　中央公民館
定員　先着40人
申し込み　3月17日から電話で消費生活センター（☎28―8100）へ

電話加入権の公売

日時　3月19日午前10時
会場　市役所702会議室（本庁舎7階）
その他　買受代金は、午後1時までに現金で納付。電話局での権利移転の手続きには、住民票と印鑑が必要です。
問い合わせ　納税課へ

第八十一回市民健康教室「CTスキャンの話～人間の体をコンピュータでのぞく」

日時　三月二十六日午後一時半～（約一時間）
会場　中央公民館（四〇五号室）
講師　西村義孝（市医師会）
定員　五十人
申し込み　三月二十六日正午までに電話で保健衛生課へ